

## \*「福島県東北地域医療連携手帳」が完成しました。

手術を施行した病院とかかりつけ医が協力して、専門的な医療と総合的な診療を適切に提供するための手帳です。

診療の標準化、根拠に基づく医療の実施、連携診療のプロセスの改善、インフォームドコンセントの充実、地域チーム医療の充実を図ることを目的に作成しました。



この手帳を持つことで、「いつ」「どこで」「どんな」検査や診察を受ければ良いのかがわかり、医療機関同士が患者さんの治療経過を共有できるので適切な診察が可能になり、情報を共有することで通院時間や待ち時間の短縮、通院の負担が軽減されます。

現在の運用状況ですが、この6月までに56か所の連携医療機関から届出を受けております。今後の具体的な動きとして、院内でのグループ単位の説明会を行いさらなる周知に努め、各地域との連携を図り情報収集につとめて参ります。

臨床腫瘍センター／青山 智子(内線:3160)

## \* 震災救援物資(医療用かつら、帽子)のご提供について(その3)



6月22日の医療用かつら展示会では、テレビユー福島、NHK、朝日新聞社、福島民友新聞社の取材を受けました。テレビや新聞を見た方々から問い合わせがあり、地域の方にもかつらを提供できています。また、One World プロジェクトの皆様が東京方面から来訪され、かつらの展示会で「笑顔の瞬間(かつらをつけたときの微笑み)」に立ち会えたことに感動していました。その後、One Worldの方々とかつらを提供した患者さんとの交流会を開催しました。先輩サバイバーの闘病体験、かつらのお礼と感想、現在闘病している方の悩みなどが話され、がんサバイバーの絆が深まっていました。

この交流会をがんサロンへと発展させていきたいと思っています。おかげさまで、かつらは半分患者さんのもとへ提供され(残100個)、タオル帽子が40個ほど残っています。(岩手ホスピスの会からのご提供)

ご支援頂いた皆さまへこの場を借りて御礼申し上げます。次会の展示会&交流会は7月27日を予定しています。

**第1カンファランス室、13:00~15:00**

がん看護専門看護師 三浦 浅子



## 〈6月外来化学療法センター利用状況〉 利用者数 263名

肝胆膵・移植外科	22	血液内科	17
呼吸器外科	7	婦人科	21
消化管外科	32	泌尿器科	14
乳腺、内分泌、甲状腺外科	90	皮膚科	4
呼吸器内科	18	リウマチ・膠原病内科	3
消化器内科	13	小児科	22



### 臨床腫瘍セミナー開催案内

日 時: 平成23年7月19日(火) 18時~19時  
場 所: 11号館(臨床講義棟)第二臨床講義室  
演 題: 「口腔がん治療コンセプトの推移」  
講 師: 財団法人 脳神経疾患研究所  
附属総合南東北病院  
口腔がん治療センター長  
瀬戸 皖一 先生

※大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します

### Cancer Board開催案内

7月 25日(月) 18:30~ 骨軟部腫瘍  
7月 25日(月) 19:30~ 悪性リンパ腫  
7月 28日(月) 19:30~ 消化器癌

医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的開催しております。医療従事者であればどなたでも出席できます。